

インド思想にハマった!!

ジョージ・ハリスンから
中島みゆきまで

話し手

細田典明

(ほそだのりあきさん)

北海道大学大学院文学研究科 宗教学インド哲学講座 教授
〈古代インド思想史〉

2015年11月7日(土) 15:00~16:30

場 所 紀伊国屋書店札幌本店sapporo55ビル インナーガーデン

定 員 約100名 参加費無料、事前予約不要

当日直接会場にお越しください

主 催 北海道大学大学院文学研究科・人文学カフェ実行委員会

連絡先 北海道大学大学院文学研究科 研究推進室

TEL:011-706-4083 E-mail:kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<http://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>



インド思想にハマった!!

ジョージ・ハリスンから中島みゆきまで

インド思想は仏教を通じて、およそ1500年前から我が国に受容され、日本文化を育む大きな要因となってきました。古くは、雅楽・能・歌舞伎をはじめ、文学や芸術作品にもインドの影響を見ることができます。また、近代以降も多くの作家がインドを題材とした創作を行い、現代のポップカルチャーに及んでいます。

それでは、ミュージシャンやクリエイターは作品の中でインド思想をどのように表現しているのでしょうか？例えばビートルズの楽曲「ノルウェーの森」はインドの楽器「シタール」の演奏で始まり、「アクロス・ザ・ユニバース」ではインドのことがリフレインされています。これらの表現を「インド思想にハマった」視点で解題しながら、インド思想とはどのようなものか、ひもといてみたいと思います。



〈話し手のプロフィール〉

細田 典明 (ほそだ のりあき) さん

北海道大学大学院文学研究科 宗教学インド哲学講座 教授〈古代インド思想史〉

1957年、東京都生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了後、北海道大学文学部助手、助教授を経て2007年より現職。専門はウパニシャッド、原始仏教を中心とした古代インド思想。編著書に『旅と交流 ― 旅からみる世界と歴史』（北海道大学出版会）、『食と文化 ― 時空をこえた食卓から』（北海道大学出版会）。論文に「古代インドにおける心の概念」「古ウパニシャッドと原始仏教」「和顔愛語」の原語をめぐって」など多数。1997年日本印度学仏教学会賞を受賞。



北大人文学カフェとは

北大人文学カフェは、北海道大学大学院文学研究科の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文科学研究の楽しい話題を通して、みなさんと北大文学研究科との交流を深めていくことを目指しています。

お問い合わせ先

北海道大学大学院文学研究科 研究推進室

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

TEL:011-706-4083

E-mail:kenkyu@let.hokudai.ac.jp

人文学カフェウェブサイト

<http://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>